



としょかんだより 2017年6月号 第206号

**TOYOOKA**  
コウノトリ悠然と暮らす豊岡

豊岡市立図書館

豊岡市京町5-28

TEL:0796-23-6151

FAX:0796-24-1819

[toyolib@city.toyooka.lg.jp](mailto:toyolib@city.toyooka.lg.jp)

# みみずく

## FMジャングル × 図書館ボランティア お話の玉手箱

図書館朗読ボランティア“そよかぜ”が、FM ジャングルで放送している30分番組「お話の玉手箱」。毎回、但馬で語り継がれている民話や昔話を、但馬弁で朗読しています。きっと素敵なお話と出会えるはずです。ぜひ、お聴きください！

□	【放送日時】	第1・3 木曜日 13:00~	□
□	再放送	第1・3 木曜 19:00~ / 土曜 10:30~	□
□	【チャンネル】	FM 76.4 MHz メガヘルツ	□
□		FM ジャングルはインターネットの <u>サイマルラジオ</u> からも聴けます。	□
□		アドレス : <a href="http://www.simulradio.info/#kinki">http://www.simulradio.info/#kinki</a>	□
□	【内容】	但馬の民話や昔話を朗読	□
□		6月は但東町のお話。薬王寺や大河内、矢根のお話が出てきます。	□

### ミニコーナー 生きものの本だな



毎年5月20日は「豊岡市生きもの共生の日」

放鳥したコウノトリから野外で43年ぶりにヒナが誕生した2007年5月20日を記念し、制定されました。

この記念日に合わせて、本館では6月末まで、玄関口付近でミニコーナー「生きものの本だな」を設置しています。コウノトリや、生きものに関する本を展示しています。

ぜひ、手に取って、生きものたちの多様な世界に触れてください。



# 雨の日に読んでみたい本

「梅雨」です。雨の日が多くなる6月は、青空の下で遊ぶ事も少なくなります。こんな日は、家で読書に集中したり、読み聞かせをしたり、まったり過ごしてみては。心の天気を、本の中で変えてみるのもいいかもしれません。気分が天候に左右されがちなこの時期、雨の日に読んでみては、という本を集めました。

(垣谷・赤江)

## 『クローバー・レイン』大崎 梢//著 F/才 一般 8

過去の人とされた作家の原稿を手にした若手文芸編集者が、数々のハードルを越え、本を届けるために奔走する…。



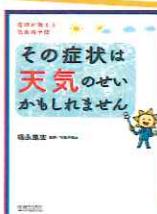
## 『まちの本屋』田口 幹人//著 024.1/タゲ 一般 15

ネット書店の台頭、市場の縮小、「書店空白地域」の急増…。この時代におけるリアルな本屋の存在価値とは。



## 『こんなに凄かった！伝説の「あの日」の天気』金子 大輔//著 451.9/カネ 一般 20

史上最強の竜巻、超ゲリラ豪雨、グレープフルーツ大のヒヨウ…。話題になった「あの日のすごい天気」を追体験！ 天気の雑学を分かりやすく、身に役立つ知識も紹介。



## 『その症状は天気のせいかもしれません』福永 篤志//著 498.4/フク 一般 21

何気なく見ている天気予報を体調管理に役立てよう。気象予報士の資格を持つ医師が、天気予報をもとに病気を予防するための方法を解説する。



## 『雨の日も、晴れ男』水野 敬也//著 BF/ミス 閉架

2人の幼い神のいたずらで、アレックスに次々と不幸な出来事が降りかかる。彼は気にせず、常に他人を楽しませ、前向きだった。その様子を見た2人の神は…。



## 『日がさ雨がさくもりがさ』佐藤 まどか//作 Y/サト じどう 6

友達とけんかをして落ち込む未央の前に現れた不思議な傘の修理屋さん。貸してくれた「くもりがさ」は、くもった心にきくというが…。



## 『あめふりうります』平田 昌広//文 野村 たかあき//絵 原案 E/ム えほん 11

ぐうたら猫のねこきちが始めたのは「あめふり」売り。ねこきちが顔を洗うと雨が降ります。しかし、キツネの嫁入りをめぐって村は大騒動に…。



# 子どものほんだな



## 『フランシスのいえで』

ラッセル・ホーバン//作

リリアン・ホーバン//絵 松岡 享子//訳

好学社 (E/ホバ) えほん 11

フランシスはアナグマの女の子です。近ごろ、妹のグローリアの世話でお母さんが忙しいので、フランシスはいろいろなことが思うようになります。そこで、晚ごはんのあと、リュックサックに毛布やぬいぐるみ、ビスケットなどを詰めて、食堂のテーブルの下に家出しました。テーブルの下に座っていると、居間からお父さんとお母さんの声が聞こえてきました。二人は、フランシスがいなくて寂しいこと、そして新しい場所で元気についているだろうかと話します。

下の子に嫉妬し、自分も親に甘えたいと思う子ども。それを受け止め、叱ることなく、見守る両親の愛情。その愛に気付き、子どもは帰ってきます。家族の絆を温かく丁寧に描いた作品。鉛筆で描かれた絵も、おはなしの雰囲気によく合っています。フランシスのシリーズ本の1冊。読んでもらえば4歳くらいから。

(奥)

## 『霧のむこうのふしぎな町』

柏葉 幸子//作 杉田 比呂美//絵

講談社 (Y/カシ) じどう 6

リナは風に飛ばされた水玉模様のかさを追いかけているうちに、深い霧の中に立っていることに気が付きます。霧の向こうは、通称「めちゃくちや通り」で、石畳の小道沿いに赤やクリーム色の家が立ち並び、季節ばらばらの花が咲き乱れています。その町の「ピコット屋敷」に身を置くことになったリナは、家主ピコットばあさんの「はたらかざる者、食うべからず」のモットーのもと、風変わりな店主の経営する3つの店で働くことになります。

住人たちの巻き起こす不可思議な事件。それを解決し、成長していくリナ。はたしてリナは元の世界に戻ることができるのでしょうか。読み進めるほどに「ふしぎな町」がどこかにある気がしてワクワクします。リナと一緒に異世界へトリップしたかのように楽しめる一冊です。小学校中学年くらいから。

(野澤)

## 図書館児童ボランティア講座(初級)

ストーリーテリング(語り)を中心としたボランティア講座を開催します。基礎的な知識や実技を学びますので、興味のある方は申し込みください。

日時:6/17、7/15、9/16、10/21、11/18、

12/9 (13:30~15:30)

定員:10名程度

※全講座に参加できる方で、講座終了後にボランティアとして協力いただける方が対象です。詳細は図書館でお尋ねください。

## 雑誌はいかが?

図書館の雑誌を紹介します。

### 園芸ガイド(本館)

季刊誌 主婦の友社

花やハーブ、野菜を育て、楽しむためのガーデニング雑誌です。植物の育て方や飾り方、最新品種など、園芸に関する情報を豊富な写真と実例でわかりやすく紹介しています。

5月から新しく入った雑誌です。

# 6月の行事予定(本館)



イラスト協力 WANPUG

おはなしの  
ゆりかご

## ◆0～2歳児と保護者

日時：7日（水）11：00～  
場所：おはなしのへや  
内容：絵本の読み聞かせ  
絵本のアドバイス

おはなしの  
ゆりかご  
in  
なかよし広場

## ◆3歳までの乳幼児と保護者◆

日時：21日（水）  
9：30～11：30  
場所：豊岡市民プラザ  
ほっとステージ  
(アイティ7階)  
内容：絵本の読み聞かせ  
図書の貸出・返却

いっしょに  
おはなし会

## ◆3歳ぐらいの幼児と保護者

日時：7日・14日・28日（水）  
10：30～  
場所：おはなしのへや  
内容：絵本の読み聞かせ

おはなし会

## ◆4歳以上◆

日時：24日（土）  
14：30～  
場所：おはなしのへや  
内容：詩・絵本の読み聞かせ  
ストーリーテリング

土曜と  
しょかん

## ◆5歳以上◆

日時：10日（土）10：10～  
場所：おはなしのへや・工作室  
内容：詩・絵本の読み聞かせ  
ストーリーテリング  
工作：くるくる紙皿ふうしゃ  
申込：9日（金）まで  
定員：先着20名

# としょかん映画会

## 「Little DJ 小さな恋の物語」

(2007年/128分)

日時：9日（金）10：30～

10日（土）13：30～

場所：2階 視聴覚・講演室

主演：神木隆之介 福田麻由子

ラジオ局ディレクターのタマキは、担当番組の打ち切りが決まり落ち込んでいた。そんなとき、自分にラジオの楽しさを教えてくれた少年のことを思い出す。病に倒れながらも前向きに生きる少年の奇跡のおはなし。

## 6月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■色の日が休館日です。

各分館でもいろいろな行事をおこなっています。  
詳しくは、豊岡市広報紙または分館だより、  
ホームページをご覧ください。

<http://lib.city.toyooka.lg.jp/>



→スマホサイト



フェイスブック→



※各種おはなし会は申込み不要です。

土曜としょかんは、申込みが必要です。